



株式会社ヤクルト球団
Tokyo Yakult Swallows Baseball Club

〒107-0061 東京都港区北青山2-12-28 青山ビル4階
TEL: 03-3405-8960 <https://www.yakult-swallows.co.jp>



TOKYO YAKULT SWALLOWS COMPANY PROFILE 2024



平素は東京ヤクルトスワローズに盛大なご支援を賜り、誠にありがとうございます。
昨年は、シーズン前に開催されたWBCでは4名の選手が日本チームの一員として
全力を尽くし、見事に優勝という偉業を成し遂げてくれました。まさに日本中が歓喜に
包まれ、改めて野球の醍醐味や素晴らしさを社会に広く伝えられたことは、野球界
にとって大きな貢献だったと思います。

ペナントレースでは選手の離脱等もあり、厳しい戦いを強いられ、5位という結果に
終わりましたが、監督・コーチ・選手そしてスタッフ一丸となって最終試合まで全力
でシーズンを戦い抜き、セ・リーグ優勝、そして日本一への返り咲きを果たしたいと
思います。引き続き多くの方々に感動をお届けできるよう、精一杯尽力して参ります
ので、何卒ご声援のほどよろしくお願い申し上げます。



株式会社ヤクルト球団
取締役オーナー

成田 裕

日頃より東京ヤクルトスワローズに熱いご支援を賜り、心よりお礼申し上げます。
昨シーズン、球団初となるリーグ3連覇を目指し戦って参りましたが、残念ながら
リーグ5位という、大変厳しい結果で終了いたしました。この現実を真摯に受け止め、
選手全員が2024シーズンに向かって、自分自身のキャリアハイを目指し、準備を
進めております。

また、新戦力としてドラフト会議で7名・新外国人選手2名・他球団からの獲得
5名、計14名を補強して、チームの強化を図り、今季改めて、高津監督指揮のもと、
リーグ優勝奪還、日本一を目指し戦ってくれると確信しております。

そして、今年は、ヤクルト球団設立55周年にあたります。この節目の年に華を添えて
くれるよう期待しています。皆さまには、より一層のご支援・ご声援を賜りますよう
心よりお願い申し上げます。



株式会社ヤクルト球団
代表取締役会長CEO
オーナー代行

衣笠 剛

いつも熱烈なご支援をいただき、誠にありがとうございます。

昨年は、球団初のリーグ3連覇を目指しスタートしましたが、リーグ5位という
悔しいシーズンとなりました。

チームはこの悔しさをバネにして大きく飛躍しようとしています。

今シーズン、東京ヤクルトスワローズは「やり返せ!」をスローガンに掲げ、リーグ
優勝・日本一奪還を目指し、皆さまのご期待に応えられるよう、監督・コーチ・選手・
フロントが一丸となりチームスワローズとして戦って参ります。

今シーズンも引き続き、皆さまの熱き応援をよろしくお願い申し上げます。



株式会社ヤクルト球団
代表取締役社長COO

林田 哲哉



やり返せ!

TEAM SWALLOWS 2024

やり返せ!

TEAM SWALLOWS 2024

昨年は、球団史上初のリーグ3連覇、日本一奪還を目標に掲げスタートしましたが、非常に悔しい結果となった2023年でした。

この悔しさを晴らすため、強くなるために変化を恐れずに臨む今シーズン。「必ずやり返すんだ!」という強い気持ちを持ち、リーグ優勝・日本一奪還を再び目指して戦います。

今シーズンも皆さまの熱いご声援をよろしくお願いたします。



東京ヤクルトスワローズ監督
22 高津 臣吾

29 小川 泰弘



27 中村 悠平



17 清水 昇



55 村上 宗隆



1 山田 哲人

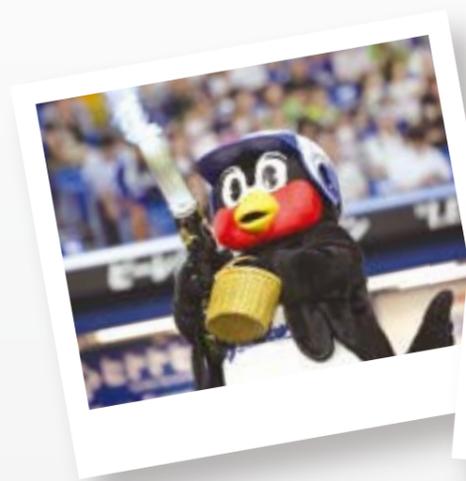


ホームユニホーム



ビジターユニホーム





2896 つば九郎

マスコット歴31年目(1994年4月9日～)
主催試合2095試合出場(記録更新中)



283 つばみ

つば九郎の妹。自由奔放なエンターテイナー!
ダンスが上手なおてんば姫(1999年4月7日～)



球団ロゴ



イニシャルマーク、ペットマーク



ANNIVERSARY

2024年シーズンで、つば九郎デビュー30周年、
つばみデビュー25周年を迎えます。

球団マスコット

選手たちと並んで人気者なのが、球団マスコットのつば九郎とつばみ。ファンとともに試合中の選手たちへの応援はもちろん、球場内外のいろんなイベント参加やオフィシャルブログやSNSでもスワローズを盛り上げています。



スワローズ応援スタイル

「東京音頭」とそのリズムに合わせて揺れるビニール傘の応援スタイル。80年代に始まり、得点シーンやラッキー7に一体となって盛り上がります。ファンの間では「応援」と燕(つばめ)を掛け合わせた「応援(おうえん)」が定番用語です。



ダンスチーム「Passion」

神宮球場でのゲームを華やかに盛り上げる公式ダンスチーム。開門のグリーティングやオープンダンス、3回表と5回裏、ラッキー7の「東京音頭」には欠かせない存在です。情熱的でエネルギッシュなパフォーマンスにご期待ください。

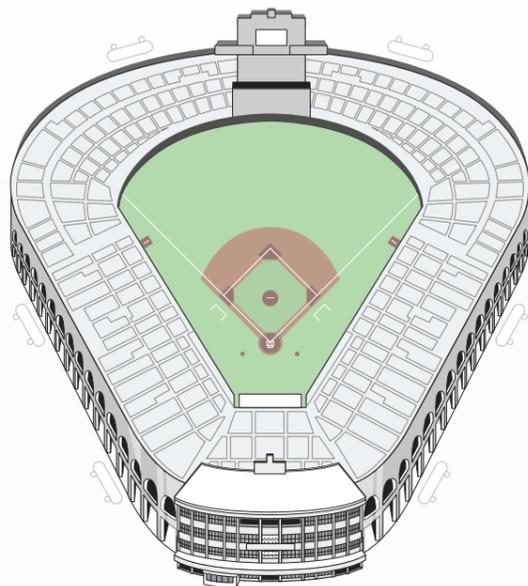


ジュニアチア「Sparkles」

小中高校生による公式ジュニアチアリーディングチーム。神宮球場で行われる東京ヤクルトスワローズの試合応援やイベントで元気いっぱいなダンスパフォーマンスで盛り上げられます。2010年4月に発足し、現在120名以上が在籍。



■ 明治神宮野球場 (本拠地)



- 所在地: 東京都新宿区霞ヶ丘町3番1号
- 両翼: 97.5m ● 中堅: 120m
- グラウンド面積: 12,659㎡
- 収容人数: 30,703人 (2024年3月現在)
- 開場: 1926年 (大正15年) 10月23日



■ 明治神宮野球場 (外観)



■ クラブハウス



■ 神宮球場周辺マップ



■ Official Goods Shop



つば九郎店
東京都新宿区霞ヶ丘町2-2



スタジアム通り店
東京都港区北青山2-7-22
H・T神宮外苑ビル



神宮球場店
東京都新宿区霞ヶ丘町3-1
神宮球場6入口横



神宮球場外野店
東京都新宿区霞ヶ丘町3-1
神宮球場16入口内

■ 室内球技場 (練習場)



■ コブシ球場 (練習場)





戸田球場

- 所在地: 埼玉県戸田市美女木4638-1 ● 両翼: 99m ● 中堅: 120m
- グラウンド面積: 13,535.6㎡ ● 収容人数: 556人



ブルペン



サブグラウンド



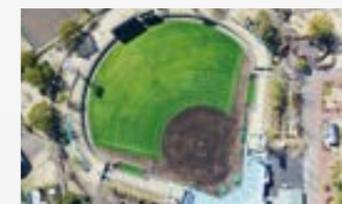
陸上トラック

キャンプ地



ANA BALL PARK 浦添 (浦添市民球場)

- 所在地: 沖縄県浦添市仲間一丁目13番1号
- 両翼: 98m ● 中堅: 122m
- グラウンド面積: 13,284.8㎡
- 収容人数: 14,499人



西都原運動公園野球場

- 所在地: 宮崎県西都市三宅上の宮西地内
- 両翼: 95m ● 中堅: 120m
- グラウンド面積: 12,500㎡
- 収容人数: 5,000人



坊っちゃんスタジアム (松山中央公園野球場)

- 所在地: 愛媛県松山市市坪西町625番地1
- 両翼: 99.1m ● 中堅: 122m
- グラウンド面積: 14,300㎡
- 収容人数: 30,000人

戸田寮

5階建ての建物で、地下1階から2階まではロビー、ミーティングルームのほか、最新設備のトレーニングルーム(音響も完備)や身体のケアを行うトレーナーズルーム、食堂が設けられている。食事は管理栄養士、調理師によるバイキングスタイルでの提供。3階から5階は個室の選手部屋(12畳)でユニットバス、机が完備されている。早朝から午後10時まで使用可能な室内練習場が併設されている。



室内練習場



トレーニングルーム



トレーナーズルーム



食堂



クリーニング場

球団専用のクリーニング場。合計8台の大型洗濯機と乾燥機を設置。関東圏での試合や練習で着用されたユニホーム、アンダーシャツ、ストッキングなどを仕分けして洗濯。クリーニング後は選手ごとにまとめられる。



会社概要 (2024年3月19日現在)

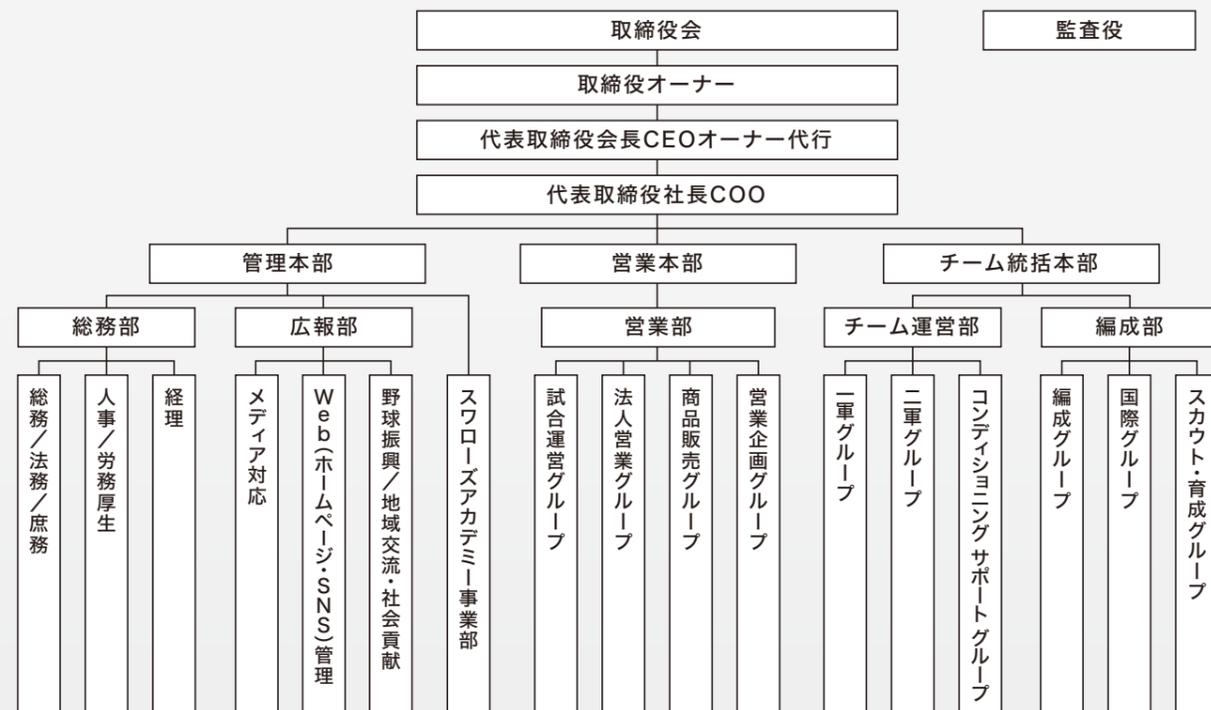
会社名 株式会社ヤクルト球団
 チーム名 東京ヤクルトスワローズ
 設立 1969年(昭和44年)12月25日
 本社所在地 〒107-0061 東京都港区北青山2丁目12番28号 青山ビル4階
 TEL 03-3405-8960
 主な事業内容 プロ野球の興行
 主な施設 ヤクルトスワローズ戸田寮・戸田球場
 資本金 4億9,500万円
 株主 株式会社ヤクルト本社 80% 株式会社フジテレビジョン 20%



役員構成

相談役名誉会長	堀 澄也	取締役(非常勤)	藤井 和哉
取締役オーナー	成田 裕	取締役(非常勤)	光武 俊郎
代表取締役会長CEOオーナー代行	衣笠 剛	取締役(非常勤)	北田 光世
代表取締役社長COO	林田 哲哉	取締役(非常勤)	近江 則夫
常務取締役	菊池 裕	取締役(非常勤)	谷川 千代則
常務取締役	岡崎 真也	取締役(非常勤)	菅沼 克至
取締役	原田 要	監査役	川名 秀幸
取締役	黒石 誠治	監査役	栗栖 康彰
取締役	藤田 清		

組織図 (2024年3月19日現在)



管理本部

総務部

球団の企業活動を円滑に進めるための業務全般を担います。

- 納会や激励会、株主総会、取締役会、全体会議など、会社全体で行うイベントの運営
- 経理業務、人事・労務管理、法務やその他庶務など幅広い業務で他部門をサポート
- 情報システムの環境整備、事務所環境の整備など、全社コミュニケーション向上を推進



広報部

メディア対応やリリース配信、記者会見、ホームページやSNSの活用など、タイムリーに情報を発信します。また、野球振興や地域交流・社会貢献活動を行います。

- メディア対応やリリース配信・記者会見
- ホームページやSNSを活用した効果的なPR活動
- 投げ方教室や指導者講習会に代表される野球振興
- 地域交流や社会貢献活動



スワローズアカデミー事業部

子どもたちに体を動かすことの楽しさや魅力を伝えるとともに、野球を通じて運動能力の向上を図ります。2022年から幼児から小学生までを対象に、「東京ヤクルトスワローズベースボールアカデミー」を開校。



- 杉並区、中央区、渋谷区、港区、江戸川区で
スクール運営
- 幼児、1・2年生、
3・4年生、
5・6年生(全4コース)

営業本部

営業部

主催試合の運営ならびにそれに付随する営業活動、営業企画に関する業務を行います。
球場看板やユニホームスポンサー獲得などを行う法人営業、年間シート、一般チケットの販売やファンクラブ運営を行う営業企画のほか、グッズ販売等に関する販売促進活動を行います。

試合運営グループ

- 一軍および二軍の日程編成、場内演出、他球団との連携等の試合運営業務
- マスコットやダンスチームなどのスケジュール管理等 ● TVやラジオなどの放映権管理業務



法人営業グループ

- 球場看板・ゲームスポンサーの獲得 ● 協賛イベントの企画・立案・実施、販促イベント運営等
- 地方試合におけるスポンサー獲得等



商品販売グループ

- ユニホームからアパレル、雑貨、小物などスワローズ関連商品の開発・販売等
- オフィシャルグッズショップやECサイトの運営等 ● 選手・キャラクターグッズのライセンス許諾業務等



営業企画グループ

- 神宮球場主催試合におけるチケット企画・販売・管理業務
- チケット販売システム、およびファンクラブ会員管理システムの開発・運営
- 年間シートのセールス・ご契約者様対応 ● 球団公式ファンクラブ「Swallows CREW(スワローズクルー)」の運営
- 集客を目的としたイベントプロモーション、およびデータを活用したマーケティング企画の立案
- 各営業グループの実務サポートや管理業務等
- 営業事務全般のほか、商標、肖像権の使用許諾の管理業務、商標登録の出願等
- ビジュアル制作、ブランドマネジメント業務 ● デジタルコンテンツの開発・運営



チーム統括本部

チーム運営部



プロ野球チームとしての東京ヤクルトスワローズのチーム運営全般に関し、多岐にわたるフロント業務を行います。一軍、二軍両チームの運営管理をはじめ、選手の育成や指導、健康管理、用具や施設の保守管理、選手査定およびそれらに付随するさまざまな業務を通じて、チーム力の強化に取り組んでいます。

一軍グループ/二軍グループ

業務

- フロント：予算の作成・管理、野球機構・連盟関係への諸届、チーム各種データの実績管理、選手査定業務等
- 一軍総務：チーム（一軍・二軍）との連絡調整業務、神宮および戸田クラブハウスの運営管理、キャンプ（春季・秋季）の準備、選手会の対応等
- 二軍総務：主催試合（教育リーグ・公式戦）の運営管理、球場・練習場施設の確認等
- マネージャー：選手等のスケジュール管理、監督・コーチ・選手等への諸連絡、試合時のメンバー表の作成等
- 広報業務：チームの取材対応のスケジュール管理・立ち会い、試合時等の監督、コーチ、選手のコメント配信等

スコアラー/査定

- スコアラー：試合データの収集・分析・報告およびデータ管理、キャンプ視察（新戦力を中心に分析・報告）等
- 査定：個人別実績の把握、査定書の作成、査定システムの管理等

用具/クリーニング

- 用具：ユニホーム、用具の調達・補修・移動運搬管理、試合・練習・キャンプ時の用具の準備・セッティング・片付け、用具等の発注・支給管理等
- クリーニング：一軍・二軍それぞれのゲーム・練習使用分のユニホーム類すべてのクリーニング業務等

神宮クラブハウス管理

- 神宮：クラブハウス管理、月間予定表の作成、設備・備品の調達・管理、郵便物・荷物の授受等
- 二軍グループ：戸田寮管理、選手の生活指導等

コンディショニング サポート グループ

- 選手の体調維持のためのマッサージ治療、選手の怪我の応急処置、病院等関係治療先への選手引率、リハビリ指導、健康管理指導、選手への健康診断の実施・結果のフォロー、治療器具・医薬品・薬の購入管理、選手の育成計画等

編成部



チームの戦力分析および対戦チームの戦力分析・調査など、総合的に情報を収集し、チームに必要な戦力を確保するための活動を行います。選手補強に関しては、ドラフト指名対象となる選手のピックアップ、交渉、外国人選手の獲得などがミッションです。またコーチングスタッフの編成案なども編成部の役割です。

編成グループ

- チームおよび他チームの戦力分析、選手の分析・調査等
- FA対象選手やトレード対象選手の調査・交渉・契約業務等
- シーズンオフのトライアウトの実施・調査等

国際グループ

- 海外で活躍する外国人選手の調査、リストアップ、交渉、契約業務等
- 入団決定後、入国諸手続き、住宅、野球用具の確保、選手家族のフォロー等
- 練習中や試合中のインタビューの通訳業務等

スカウト・育成グループ

- ドラフト候補選手の発掘・調査
- ドラフト指名対象選手の入団交渉
- 監督、コーチへの新入団選手の情報提供
- 新入団選手をサポート
- 育成担当業務：ドラフトで入団した選手の育成計画等、二軍監督・コーチの要望調整、二軍コーチ・選手の評価等



未来を担う 子どもたちのために



神宮球場近隣地域をはじめとして、野球を愛する多くの皆さまとのふれあいを大切にしています。私たちの社会貢献活動は、そのふれあいの中から生まれ、少しずつ広がっています。

野球少年に技術と夢を



少年野球教室への選手派遣



1976年よりヤクルト球団後援会主催の「少年野球教室」に現役選手を派遣。この野球教室は全国ヤクルトグループ各社により運営されています。

指導者講習会



東京都内の学童野球連盟が主催する指導者講習会に参加。チーム指導者の皆さまと、より良い指導のあり方、疑問や悩みの意見交換会を行っています。

つばめ野球教室への協力



スワローズOBを講師として、技術や挨拶・礼儀についても指導する「つばめ野球教室」を実施しています。ヤクルト球団はこの運営に協力しています。

都会の子どもに野球の楽しさを



ベースボール型授業の普及



「ベースボール型」授業が体育教育の必修科目になったことを受け、東京都内の小学校で普及活動を行っています。

保育園、幼稚園、小学校での投げ方教室



球団職員(元選手)が東京都内の学校などで、投げる力を向上するためのボールの正しい投げ方や遠投方法を教えています。

子どもたちに将来の夢を



近隣地域やキャンプ地での施設訪問



近隣地域やキャンプ地で、選手たちが野球教室・学校訪問・施設訪問を行い、子どもたちや地域の皆さまと交流を行っています。

地域のイベントに賑わいを



球団マスコットのイベント参加



球団名物となった「つば九郎」「つばみ」が各所におじゃましてイベントを盛り上げる活動。これからも、さまざまな街を訪れます。

大会を通して成長を



東京ヤクルトスワローズカップ 4市少年野球交流大会への協力



愛媛県松山市・沖縄県浦添市・宮崎県西都市と「つばめ」を縁とした新潟県燕市で「4市少年野球交流大会」を開催しています。

東京ヤクルトスワローズカップ争奪 東京23区少年軟式野球大会



東京23区の各支部予選を勝ち抜いた代表チームが参加する大会。各チームは東京23区のチャンピオンを目指します。

NPB12球団ジュニアトーナメントへの出場



©NPB/BBM2023

毎年7月にセレクションを実施し、選ばれた16名の選手で東京ヤクルトスワローズジュニアチームを結成。土、日、祝日に練習を行い、12月末に開催されるトーナメントに挑みます。



TEAM TOPICS 2023

2023年、東京ヤクルトスワローズのチームトピックス&表彰選手、達成記録選手をご紹介します!

2023年 表彰選手



**2023年度
スカパー!サヨナラ賞
5月度 (初受賞)**

長岡秀樹 内野手
5月5日
横浜DeNA戦(神宮球場)8対9の1点ビハインドで迎えた9回裏二死一塁の場面で右翼席へ劇的なサヨナラ2点本塁打を放った。



**2023年度
スカパー!サヨナラ賞
7月度 (初受賞)**

武岡龍世 内野手
7月17日
巨人戦(神宮球場)10対10の同点で迎えた延長10回裏、二死一、三塁の場面で、左前にサヨナラ適時打を放った。

2023年 達成記録選手



22年連続勝利

石川雅規 投手
5月10日
阪神戦(甲子園)で先発し、5回1/3を投げ4安打無失点で好投し、プロ野球タイ記録となる1年目からの22年連続勝利を達成。



**1000得点
(史上46人目)**

青木宣親 外野手
7月28日
横浜DeNA戦(神宮)で6回に代打で出場した青木選手が逆転の3号3ランを放ち、NPB通算1000得点を達成。



**1500投球回
(史上184人目)**

小川泰弘 投手
7月29日
横浜DeNA戦(神宮)で先発し、7回2失点の好投で通算1500投球回を達成。



**100勝
(史上142人目)**

小川泰弘 投手
9月9日
横浜DeNA戦(横浜)で先発し、7回1失点の好投で通算100勝を達成。

2023年 球団記録



**128ホールド
(球団最多)**

清水昇 投手
6月10日
西武戦(ベルーナドーム)で1点リードの8回から登板し、1イニングを被安打1の無得点に抑え、球団最多記録となる通算128ホールドをマークした。



**チーム通算
8500本塁打**

村上宗隆 内野手
8月16日
横浜DeNA戦(神宮)2回、先頭の村上選手がチーム通算8500本塁打となる23号ソロを左中間へ放った。



2023年 表彰選手(イースタン・リーグ)



**最多本塁打者賞
(初受賞)**

2022年ドラフト3位で入団、ルーキー1年目の2023シーズンは18本塁打をマークし、イースタン・リーグ本塁打王を獲得したほか優秀選手賞にも選出された。

**優秀選手賞
(初受賞)**

澤井廉 外野手

90試合 321打数 84安打 18本塁打 56打点
打率.262 出塁率.345 盗塁2

2023年 ワールドベースボールクラシック優勝



高橋奎二 投手 **中村悠平** 捕手
山田哲人 内野手 **村上宗隆** 内野手
城石憲之 コーチ

2023年3月に開催された「2023 ワールド・ベースボール・クラシック(WBC)」に出場した侍ジャパンに東京ヤクルトスワローズから4選手(高橋奎二投手、中村悠平捕手、山田哲人内野手、村上宗隆内野手)と城石憲之のコーチが選出され、優勝に貢献しました。



TOKYO YAKULT SWALLOWS

1969 **55** 2024
TH

ANNIVERSARY



おかげさまで55周年 これからもファンの皆さまとともに!

1978年の創設29年目での初のリーグ優勝、そして初の日本一。4度のリーグ優勝と3度の日本一を手にしたID野球時代。21世紀に入ってからも4度のリーグ優勝、2度の日本一など躍進を続けている現在の東京ヤクルトスワローズまでを紹介。ヤクルト球団設立55周年を記念して、1969年から現在までの球団歴史を振り返っていきます。

球団の歩み

1950年(昭和25年)、日本国有鉄道が国民大衆と緊密に穏やかな結びつきを図るため、野球競技の興行および野球技術員の育成を目的として、職業野球、国鉄球団株式会社を創立。その後、サンケイ新聞社に経営継承、1969年(昭和44年)ヤクルトグループに経営継承され、ヤクルト球団として現在に至ります。

	会社名	チーム名
1950年(昭和25年)	国鉄球団株式会社	国鉄スワローズ
1965年(昭和40年)	株式会社サンケイスワローズ	サンケイスワローズ
1966年(昭和41年)	株式会社サンケイアトムズ	サンケイアトムズ
1969年(昭和44年)	株式会社サンケイアトムズ	アトムズ
1970年(昭和45年)	株式会社ヤクルトアトムズ	ヤクルトアトムズ
1974年(昭和49年)	株式会社ヤクルト球団	ヤクルトスワローズ
2006年(平成18年)	株式会社ヤクルト球団	東京ヤクルトスワローズ

1950



国鉄スワローズ
球団を結成する

1953



セ・リーグ6チーム制
(120試合)を採用

1961



球団結成以来初めての
3位でAクラス入り

1965

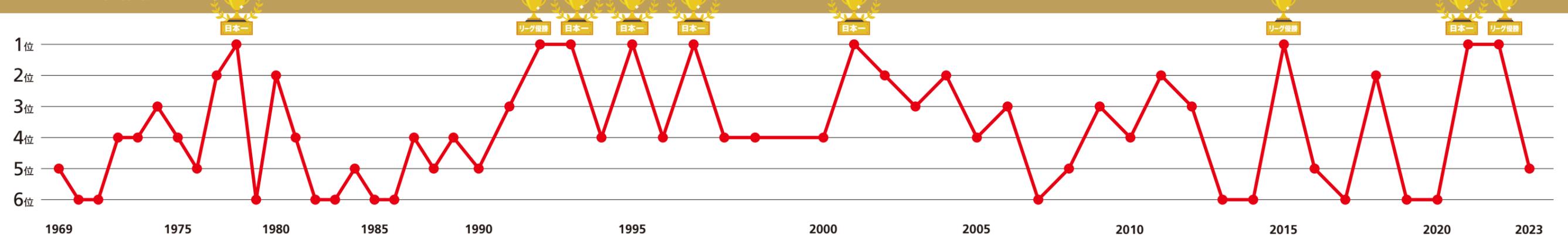
「サンケイスワローズ」
として新発足

1966



チーム名を
「サンケイアトムズ」に改める

スワローズ順位推移



ヤクルト球団設立～
ヤクルトスワローズ時代

1970

- チーム名を「ヤクルトアトムズ」に変更

1969

- アトムズのオーナーに松園尚巳氏(ヤクルト本社専務取締役)が就任
- チーム名が「アトムズ」に変更

ヤクルト球団
設立

1992  リーグ優勝



- 14年ぶりの2度目のリーグ優勝! (131試合69勝61敗1分、勝率.531)
- ハウエル内野手、首位打者(.331)とホームラン王(38本)の2冠獲得で、リーグMVP受賞
 - 古田敦也捕手が、打率.316、30本塁打と貢献 ● 飯田哲也外野手、33盗塁で盗塁王

1995  日本一  リーグ優勝



- 2年ぶり3度目の日本一!
- 4度目のリーグ優勝! (130試合82勝48敗、勝率.631)
 - オマリー内野手、リーグMVPと日本シリーズMVPのダブル受賞
 - 山部太投手、プロス投手、石井一久投手、吉井理人投手、伊東昭光投手の5人が2ケタ勝利

1997  日本一  リーグ優勝



- 4度目の日本一!
- 球団初の完全独走Vで5度目のリーグ優勝! (137試合83勝52敗2分、勝率.615)
 - 古田敦也捕手、リーグMVPと日本シリーズMVPのダブル受賞
 - ホージー内野手、本塁打王(38本)

1970

1980

1990

1999
30周年

2000

1978  日本一  リーグ優勝



- 日本シリーズで阪急ブレーブスを下し、初の日本一!
- 球団結成29年目にして初優勝! (130試合68勝46敗16分、勝率.596)
 - 開幕以来129試合連続得点のセ・リーグ新記録を達成
 - 通算141試合連続得点の日本新記録を達成

1993  日本一  リーグ優勝



- 日本シリーズで西武に雪辱し15年ぶり2度目の日本一!
- 神宮球場のファンの前で3度目のリーグ優勝! (132試合80勝50敗2分、勝率.615)
 - 古田敦也捕手がリーグMVP ● 川崎憲次郎投手が日本シリーズMVP
 - 伊藤智仁投手が新人王獲得

1994



- 新マスコットの「つば九郎」登場

1999



- 若松勉監督誕生

2001  日本一  リーグ優勝



- 日本シリーズで近鉄を破り、4年ぶり5度目の日本一!
- 若松政権初V 6度目のリーグ優勝! (140試合76勝58敗6分、勝率.567)
 - 指揮官は「ファンの皆さまおめでとうございませう」でスタンドを沸かせた
 - 古田敦也捕手、日本シリーズMVP ● 藤井秀悟投手、14勝で最多勝投手
 - ベタジーニ内野手、本塁打王(39本)と打点王(127点)でリーグMVP

ホームユニホーム
の変遷

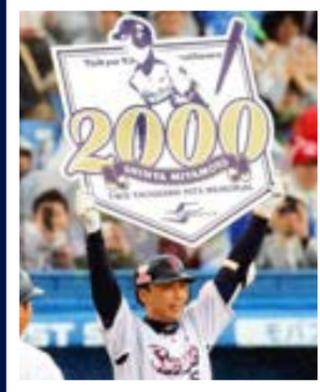


2006



- チーム名をヤクルトスワローズから、東京ヤクルトスワローズに変更
- 古田敦也兼任監督誕生、強力打線でAクラス復帰

2012



- 宮本慎也内野手が2000安打達成
- 2年連続CS進出

2013



- 6年ぶりのシーズン最下位
- バレンティン外野手、日本初の60本塁打でMVPを獲得
最下位チームからは初の選出
- 16勝をあげた小川泰弘投手、最多勝、
勝率1位で新人王を獲得
- チーム一筋19年プレーした宮本慎也内野手、
惜しまれつつ現役引退

2015

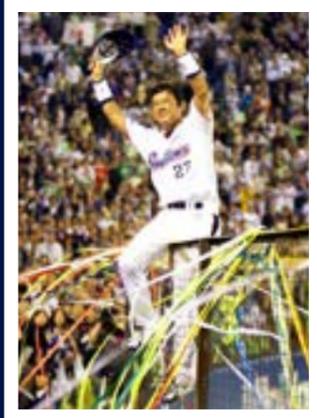


- 新生・真中スワローズが“大混セ”を制し14年ぶり7度目のリーグ優勝！（143試合76勝65敗2分、勝率.539）
- 真中満監督は球団史上初の就任1年目での優勝監督 ● 7月の月間チーム打率.307、113得点でリーグトップを記録
 - 初のトリプルスリーを達成した山田哲人選手、史上初のホームラン王（38本）と盗塁王（34盗塁）、
最多出塁率者賞（.416）を同時受賞、リーグMVPも獲得
 - 川端慎吾内野手、.336で首位打者と195安打で最多安打を記録
 - 畠山和洋内野手、105打点で打点王に輝く ● パーネット投手、41セーブでセーブ王

2009 40周年

2010

2007



- 21年ぶり最下位
- 古田敦也兼任監督、現役引退&監督退任
「また会いましょう」の言葉を残し、退団

2008



- 高田繁監督就任
- 館山昌平投手、自己最多の12勝、
リーグトップの勝率.800
- 福地寿樹外野手、初の盗塁王（42盗塁）
- 石川雅規投手、防御率2.68で最優秀防御率を獲得
- 高校ドラフト1巡目で入団の由規投手、
巨人戦で初勝利

2014



- 2年連続最下位も、投打に低迷脱出の兆し
- バレンティン外野手、川端慎吾内野手、山田哲人内野手、
畠山和洋内野手、雄平外野手の5選手が打率3割を越え、チーム打率
リーグトップの.279をマーク、12球団最多の667得点を記録
- ルーキー西浦直亨内野手、プロ初打席初球本塁打を記録
- 交流戦で山田哲人内野手、
交流戦首位打者（打率.378）と日本生命賞に輝く
山田哲人内野手、シーズン193安打で日本人右打者最多安打記録更新

2016



- 山田哲人内野手、
打率.304、38本塁打、30盗塁（盗塁王）で、
プロ野球史上初の2年連続トリプルスリーを達成

2018



- セ・パ交流戦12勝6敗、勝率.667で最高勝率球団に輝く
- 前半戦最下位から、後半戦41勝24敗1分け、勝率.631の快進撃で2位に躍進
- 2度の200安打を達成した青木宣親がメジャーリーグから復帰
- 山田哲人内野手、3度目のトリプルスリー（打率.315、34本塁打、33盗塁）を達成



2006~2008



2009~2012



2013~2015



2016~



ヤクルト球団設立50周年!

- 山田哲人内野手、プロ野球新記録の33回連続盗塁成功を達成
- 村上宗隆内野手、36本塁打で10代最多本塁打記録を更新、新人王を獲得



大接戦の日本シリーズを制し、20年ぶり6度目の日本一! (143試合73勝52敗18分、勝率.584)



- 高津臣吾監督就任
- 小川泰弘投手、8月15日の横浜DeNA戦でプロ野球史上82人目のノーヒットノーランを達成



- ベストナインには中村悠平捕手、山田哲人内野手、村上宗隆内野手、塩見泰隆外野手が輝いた

- 高津監督は最優秀監督賞と正力松太郎賞を受賞
- 村上宗隆内野手はセ・リーグ最年少でのMVP受賞に加え、本塁打王を獲得
- 清水昇投手が2年連続2度目の最優秀中継ぎ投手賞、リーグ特別賞を受賞
- 奥川恭伸投手が新人特別賞を受賞



2022 リーグ優勝



2年連続9度目のリーグ優勝!
(143試合80勝59敗4引分、勝率.576)



ヤクルト球団は2024年に球団設立55周年を迎えます。(国鉄スワローズ創設は1950年) これまで重ねてきた数々の歴史は、時代とともに新たな1ページを刻んでいく。ファンの皆さまを含めた「チームスワローズ」一丸となって、55周年という節目のシーズンを歩んでいきましょう。



- 村上宗隆内野手、10月3日の横浜DeNA戦で56号本塁打を打ち、日本選手最多本塁打記録を58年ぶりに更新。最優秀選手賞(2年連続2度目)の受賞に加え、首位打者賞、最多本塁打者賞、最多打点者賞、最高出塁率者賞、コミッショナー特別賞、正力松太郎賞を獲得



- 高津監督は最優秀監督賞(2年連続2度目)を受賞
- ベストナインには村上宗隆内野手、中村悠平捕手、オスナ内野手が輝いた

2023



- 2年ぶりの日本一奪還を目指したが、3年ぶりにBクラスに(143試合57勝83敗3分、勝率.407)、
- 石川雅規投手が22年連続勝利を達成
- 青木宣親外野手が通算1000得点(史上46人目)を達成
- 小川泰弘投手が通算100勝(史上142人目)と通算1500投球回(史上184人目)を達成

